

府中グリーンプラザ敷地活用事業 スターツグループが契約事業者として決定 ホテル含む複合施設を2021年度開業(予定)

スターツコーポレーション株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：磯崎一雄）を代表企業とするスターツグループは、府中グリーンプラザ敷地活用事業の公募型プロポーザルの事業者として3グループの中から選定され、2018年3月に府中市と基本協定を締結、今後は、事業用定期借地権設定契約などを締結する予定です。府中駅前という立地を活かして地域との連携や街の賑わいの創出をコンセプトに、商業施設とホテルを組み合わせた複合施設として、2021年度の開業を予定しています。

本事業は、京王線「府中」駅から直通的「府中スカイナード（ペDESTリアンデッキ）」を経由した先の好立地に位置する「府中グリーンプラザ」閉館後の敷地を利活用するもので、府中市エリアにさらなる新たな賑わいを創出します。

施設は地上8階建ての計画で、施設のメイン用途であるホテルは3～8階に客室を配置し、駅直結の立地を活かした住民利用・ビジネス利用の双方に高い利便性を提供しながらも、来街者と府中市エリア周辺の観光資源とを繋げるホテルを目指します。1階には市民や来訪者の利便性を向上させる飲食・物販などの生活利便型店舗やカフェ、屋外には、地域の賑わいに寄与する地域イベントも行うことが可能な「けやき広場」を設置。2階は多様な人々の交流の場となるシェアキッチン、グループ会社の不動産仲介会社であるピタットハウス、多目的スペース、ホテルフロントなどを設え、さらに3階には働き方の多様化や、起業創業の起点となるコワーキングスペース^(※)を導入します。

また、商業施設への集客施策の一環として、スターツ出版株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：菊地修一）が発行する「町」「食」「旅」などをテーマとしたライフスタイル誌「オズマガジン」（月刊8.6万部発行）や、体験につながる「グルメ」「旅」「ビューティ・暮らし」のニュース配信・予約サービスを展開するwebサイト「オズモール」（会員数300万人）を活用予定。

スターツグループ79社にて多岐に渡る事業を展開しているスターツの総合力を活かしたプロジェクトとして、これからも総合生活文化企業の強みを活かし、地域に根差したサービスを提供してまいります。

※「コワーキングスペース」とは…様々な業種、年齢の人々が集まり、仕事をしたり、ノウハウやアイデアを共有し、協働する場所のこと。シェアオフィスと違い、仕切りがなく、イベントを開催したり、参加者同士の交流など「コミュニケーション」に重点を置いているのが特徴



＜本リリースに関するお問い合わせ先＞

スターツコーポレーション株式会社 広報：工藤・小宮・島村

E-mail: group-pr@starts.co.jp TEL:03・6202・0380(直) FAX:03・6202・0333

■ **事業概要** (現時点での計画であり、変更の可能性があります)

- ・ 規 模 地上8階・鉄骨造
- ・ 所 在 地 東京都府中市府中町1-1
- ・ 延 床 面 積 6,429㎡
- ・ 使用 開 始 2021年度 (予定)
- ・ 各 階 構 成

4階～8階	ホテル客室
3階	ホテル客室、コワーキングスペース（個室オフィス、サービスオフィス、ビジネスラウンジ等）
2階	ホテルフロント、多目的スペース、シェアキッチン、ピタットハウス
1階	生活利便型店舗、カフェ、地域イベントを行う広場、駐車施設（自動車・自転車）



「けやき広場」



「けやきテラス」